

『 約束の地 』

そらり

街に撃ち捨てられた
遺体のあいだを
ただ、
ジグザグに
歩いてゆきました

もし、それらの中に
あなたを見つけても
私の瞳はきっと、
それを信じない

数秒後には
バラバラに
されるかもしれない
自分の細胞を掻き集め
何度も転びかけては
瓦礫の山を
超えて
ゆく

星の数だけある愛は
星の数だけある憎悪
に消されてゆき
残された建物の陰に
私は息を潜める

壊れかけた町の
掲示板のポスターに
あと何度、
あなたの名を尋ねたら
あなたに
出会えるのでしょうか

時々、兵士が開ける
コンテナの倉庫から
流れてくる冷却器の風に
彼らはうず高く積まれ
まだ、生きながらえている
私は背けてはいけない
眼を、
また背ける

浅い眠りの向うで
空爆は近く遠く
テントの下に落ちて
あなたはまだ、
何処かで生きていますか

水溜まりのように
流れ落ちる
遺体のあいだを
ただ、
ジグザグに
歩いてゆきました

その中にあなたの
一部を見つけても
私の瞳はきっと、
それを信じない

2023. 10. 31

#パレスチナ
#イスラエル
#約束の地